

# オフィシャルビルダー SEOマニュアル

[ 2020.10.29版 ]

# 1. SEO対策

SEOで押さえておきたいポイントを説明します。



## ■ピックアップ

SEO対策とは検索エンジン（google、Yahoo!など）であるキーワードを検索した際に、自分のページが検索結果の上位に表示されるようにするためのものです。

タグ	意味
title (タイトル)	検索結果に表示されるタイトルになります。ここにSEOで狙いたい検索キーワードを組み込むと良いです。
description (ディスクリプション)	検索結果に表示される、ページの説明文です。120文字程度できちんと内容がわかるように記述すると有効です。

# 2.年齢認証ページの編集

年齢認証ページのSEO対策設定手順を説明します。

## 『タイトル・説明・キーワード』を編集する

Step1 『年齢認証ページ』に移動します。



1 『設定』をクリックします。

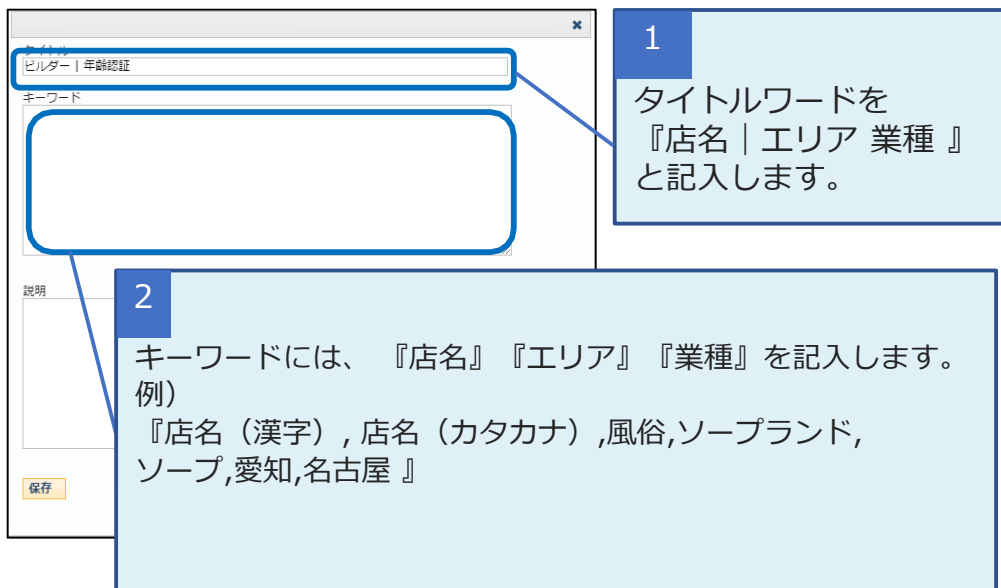
## ■ピックアップ

タイトルタグとは検索エンジンの検索結果画面に表示されるタイトルです。

タイトル・キーワードを入力の際に『店名』『エリア』『業種』を入れてください。また、2個目以降設定するとき、半角の『,(カンマ)』を入れてください。

その際に店名が英語や難しい漢字の場合は「ひらがな」、「カタカナ」も含めて記入してください。

Step2 タイトル・キーワードを記入します。



1 タイトルワードを『店名 | エリア 業種』と記入します。

2 キーワードには、『店名』『エリア』『業種』を記入します。  
例) 『店名(漢字), 店名(カタカナ), 風俗, ソープランド, ソープ, 愛知, 名古屋』

## Step3 説明文を記入します。

## ■ピックアップ

ディスクリプション（説明）とは？  
Google検索のタイトル下部に表示される説明文を設定するタグです。

ユーザーは、検索結果のタイトルや説明文を見てクリックしようと思うので、わかりやすい文章で120文字前後で設定しましょう。

The screenshot shows a web form with the following elements:

- Title: フィルター | 年齢認証
- Keyword: (empty text area)
- Description: (empty text area, highlighted with a blue rounded rectangle)
- Save button: 保存

A blue callout box with the number '1' points to the description field.

1

説明文を記入し、保存ボタンを押します。

## ■説明文のサンプル

例1.

新潟デリヘルといえば「**店名**」です。出勤情報や在籍コンパニオン、女の子のブログ等多数の情報を掲載！新潟デリヘルでお店を探すなら是非オフィシャルサイトの「**店名**」にお任せください！

例2.

渋谷デリヘルの『**店名**』では、全てのお客様に安心してご利用頂けるよう、レディの容姿はもちろん、マナーやコミュニケーション、性格、身だしなみ、そしてプレイの内容にいたるまで、ハイレベルなサービスをご提供できるように心がけております

※対策キーワードを1~2個入れるのが理想です。  
※ユーザーにわかりやすい120文字前後の文章で構成しましょう。

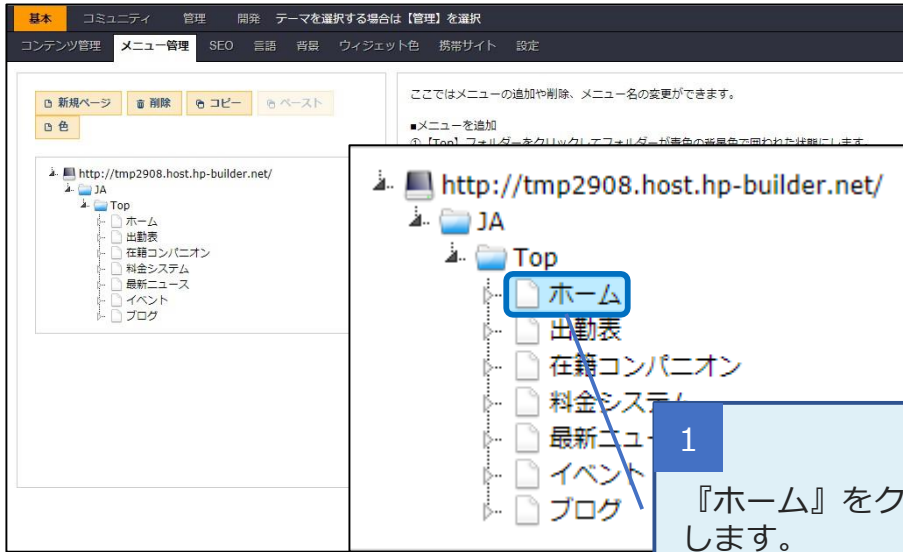
# 3.各ページの編集

各ページのSEO対策設定手順を説明します。

## 『ホームタイトル』を編集する

## ■ピックアップ

Step1 『メニュー管理ページ』に移動します。



1  
『ホーム』をクリック  
します。

Step2 『SEO』タブに移動します。



2  
『SEO』をクリック  
します。

## Step3 ホームタイトルを記入します。

## ■ピックアップ

基本 SEO 拡張

SEO対策に必要な各ワードを設定します。

**META タイトル**  
ブラウザに表示されるページ名になります。  
ブックマークした際や、検索サイトでの検索結果でも表示されます。  
ビルダーテスト | ホーム

**META キーワード**  
ここで設定したキーワードが検索結果で上位表示される効果がやすくなります。  
単語ごとに、(半角コンマ)で区切ります。

**META 説明**  
検索サイトで検索された際のサイト説明文になります。適切な文字数は80~100文字です。

**URL**  
新しく作ったページの場合のみ設定可能。最初からあるメニューは変更不可。  
ドメイン/top のtopの部分を変更できます。  
メニュー名をローマ字にしたものが一般的です。  
(例) 求人→kyujin

top

保存

変更した内容を反映させる場合は【保存】を押して下さい。

基本 SEO 拡張

SEO対策に必要な各ワードを設定します。

**META タイトル**  
ブラウザに表示されるページ名になります。  
ブックマークした際や、検索サイトでの検索結果でも表示されます。  
ビルダーテスト | ホーム

**META キーワード**  
ここで設定したキーワードが検索結果で上位表示される効果がやすくなります。  
単語ごとに、(半角コンマ)で区切ります。

**META 説明**  
検索サイトで検索された際のサイト説明文になります。適切な文字数は80~100文字です。

**URL**  
新しく作ったページの場合のみ設定可能。最初からあるメニューは変更不可。  
ドメイン/top のtopの部分を変更できます。  
メニュー名をローマ字にしたものが一般的です。  
(例) 求人→kyujin

top

保存

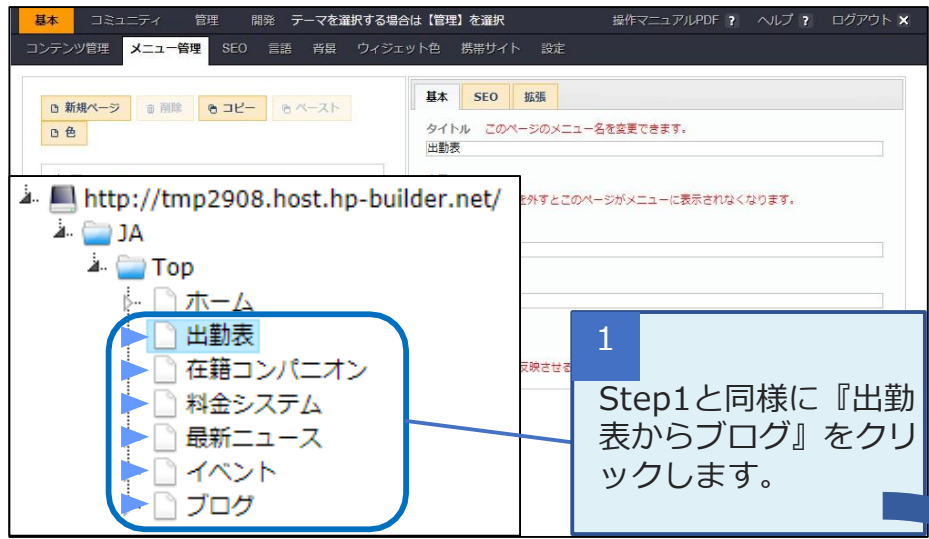
変更した内容を反映させる場合は【保存】を押して下さい。

1  
タイトルワードを『店名 | ホーム』と記入します。

2  
各コンテンツページの説明をユーザーにわかりやすく10文字前後で設定しましょう。

# Step 4 出勤表からブログのタイトルを記入します。

## ■ピックアップ

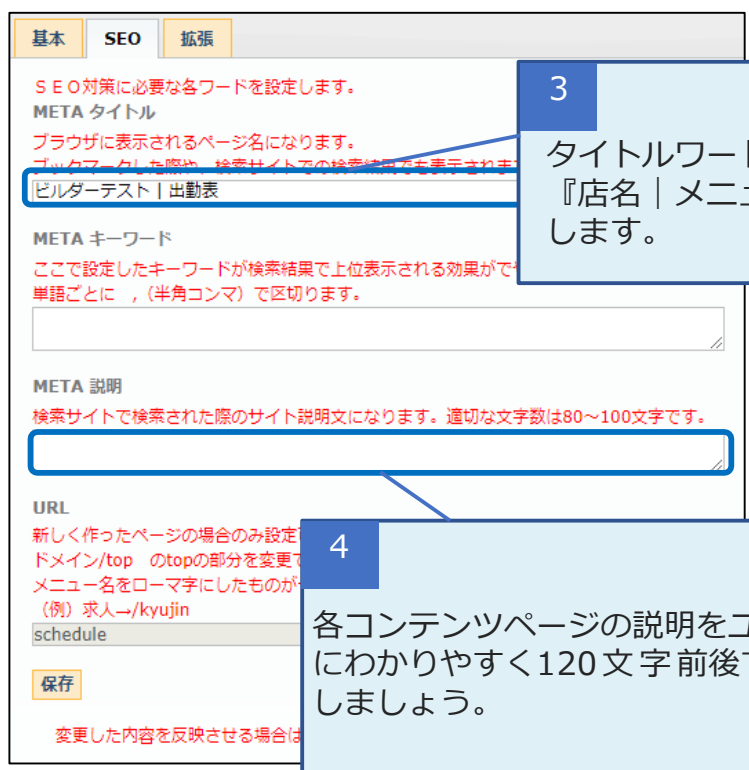


1 Step1と同様に『出勤表からブログ』をクリックします。



2 『SEO』をクリックします。

1～3の手順で『出勤表からブログ』を繰り返し行う



3 タイトルワードを『店名 | メニュー名』と記入します。

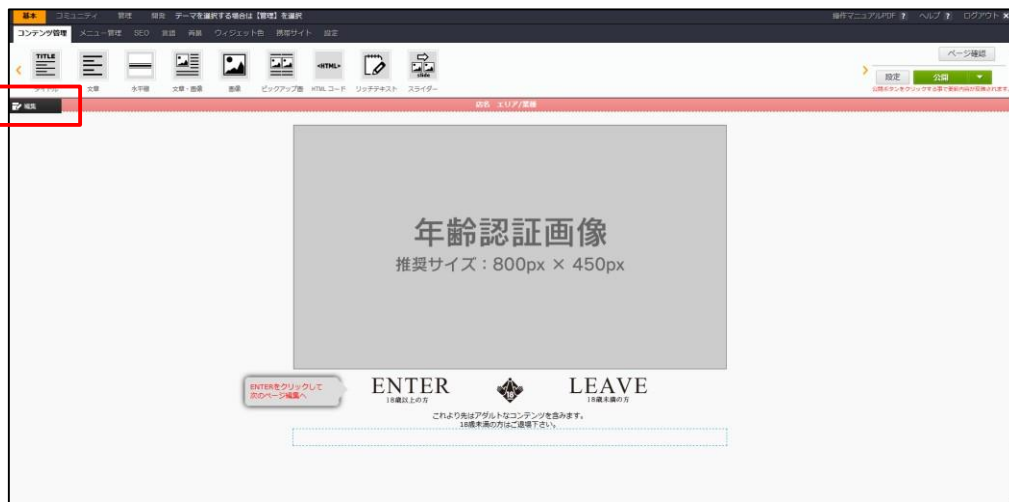
4 各コンテンツページの説明をユーザーにわかりやすく120文字前後で設定しましょう。

コンテンツ名は、『出勤表』『在籍コンパニオン』『料金システム』『最新ニュース』『イベント』『ブログ』とメニュー名に入れてください。

# 5.h1タグの編集

h1タグにキーワードを配置する手順です。  
h1タグにページの内容や重要なキーワードを設置し、SEO効果を高めます。

1. 編集画面上部の帯にマウスカーソルを合わせると「編集」ボタンが左端表示されます。



2. 編集用のウィンドウが表示されるので、表示させたい文言を入力し、「適用」を押せば完了です。



## ■ピックアップ

H1タグはページ毎に設定が可能です。  
トップページは「店名 業種」、その他のメニューページは「店名 メニュー名」にすると効果的です。

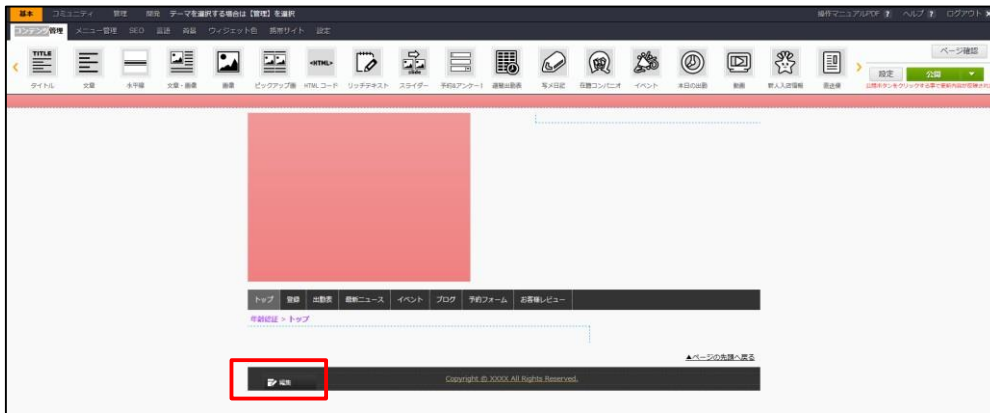


# 6.コピーライトの編集

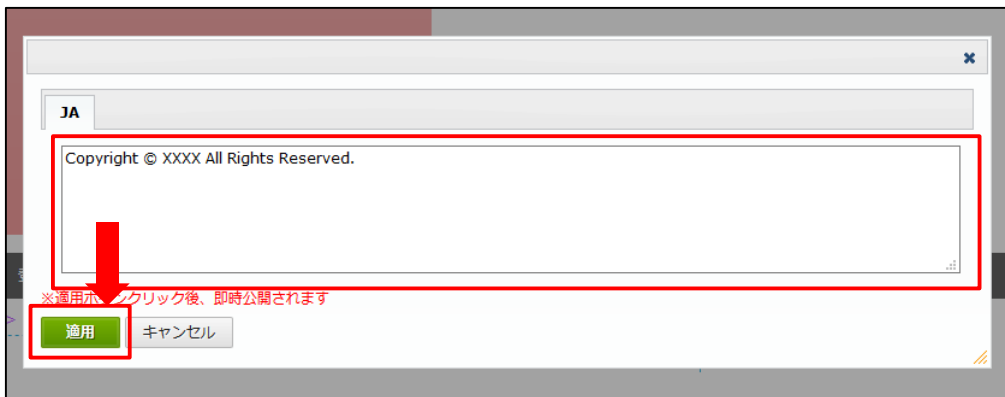
コピーライトにキーワードを配置する手順です。  
コピーライトに店名を入力すると効果的です。

## ■ピックアップ

1.編集画面下部の帯にマウスカursorを合わせると「編集」ボタンが左端表示されます。



2.編集用のウィンドウが表示されるので、表示させたい文言を入力し、「適用」を押せば完了です。



# 7.ディレクトリ名の編集

ディレクトリ名を編集する手順です。  
ディレクトリ名はアルファベットを用い、ページに関連する用語を設定すると効果的です。

## ■ピックアップ

新規で作成したメニューはデフォルトでメニュー名（出勤、女の子一覧等の作ったメニューの名前）となり、漢字やひらがなになるためこちらの作業が必要です。

The screenshot shows a web builder interface with several steps highlighted:

- 1** 変更したいページタイトルをクリックします（点線部はデフォルトメニューのため、変更作業は必要ありません）
- 2** 『SEO』をクリックします。
- 3** 変更したい内容のディレクトリ名を入力します。

The interface includes a file browser showing a directory structure with '予約フォーム' selected. Below it, the 'SEO' tab is active, and the 'URL' field is being edited with the example: (例) 求人→/kyujin yoyakuform.

# 8. Search Console

## 1. Google Search Consoleとは

Googleが提供している無料のサイトのパフォーマンスを監視、管理ができるツールになります。

こちらを使用することで、自分のサイトがGoogleにどのように認識されているかを確認し、検索結果でのサイトのパフォーマンスを最適化できるようになります。

引用 : [Search Console とは | Search Console ヘルプ](#)

※使用するにはGoogleアカウントが必要です。  
Googleアナリティクスのアカウントがすでにある方は同じアカウントを使います。

## 2. Search Consoleを登録する前に

Search Consoleを登録ためにグーグルタグマネージャを登録する必要があります。そのため、まずはじめにグーグルタグマネージャ（無料）の登録方法をご案内させていただきます。

■ピックアップ

# 8.1 タグマネージャ設定

1. Google タグマネージャにアクセスし、準備した Google アカウントでログインします。

<https://www.google.com/intl/ja/analytics/tag-manager/use-policy/>

## ■ピックアップ



2. アカウントを作成をクリックします。



# 8.1 タグマネージャ設定

## 3. アカウントの設定をします。

新しいアカウントの追加

アカウントの設定

アカウント名  
ヘブンネット ①

国  
日本 ②

Google や他の人と匿名でデータを共有 ③

コンテナの設定

コンテナ名  
www.cityheaven.net ③

コンテナの使用場所 ④  
ウェブ iOS Android AMP

作成 キャンセル

- ①アカウント名（例：店名）
- ②国（日本）
- ③コンテナ名（[www.ビルダードメイン名](http://www.ビルダードメイン名)）
- ④コンテナの使用場所（ウェブ）

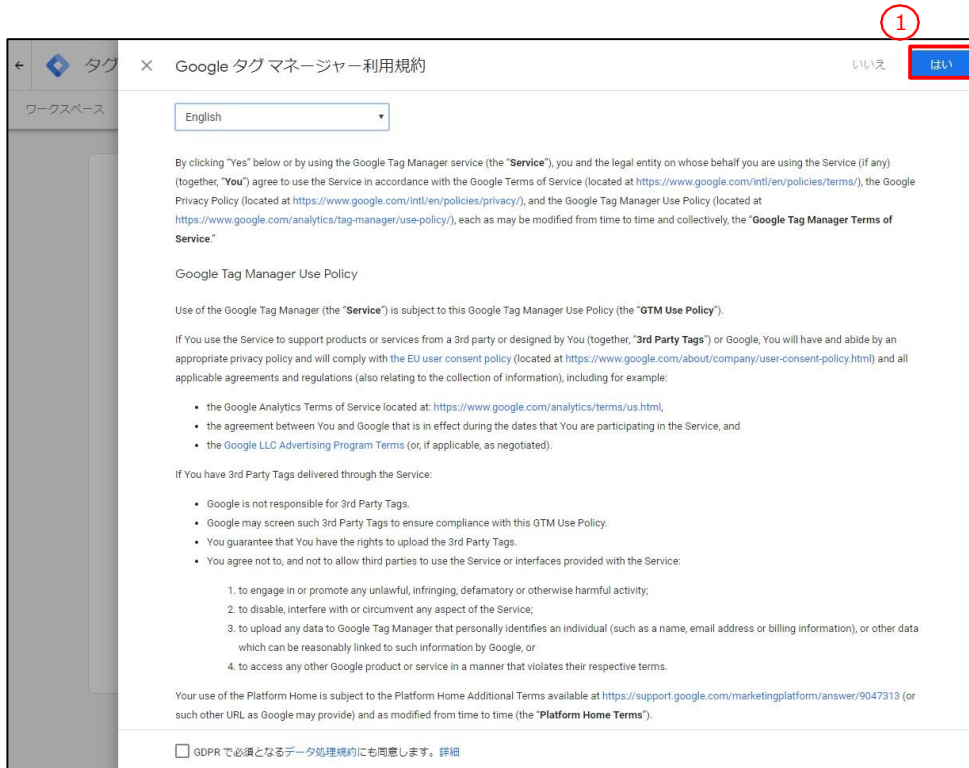
以上を選択し、「作成」をクリックする。

## ■ピックアップ

③コンテナ名  
コンテナ名例として：  
<http://www.example.com>とすると  
「[www.example.com](http://www.example.com)」までをコンテナ名に入れます。  
[http://](http://www.example.com)まで入れると登録できなくなるので注意してください。

# 8.1 タグマネージャ設定

## 4. 利用規約

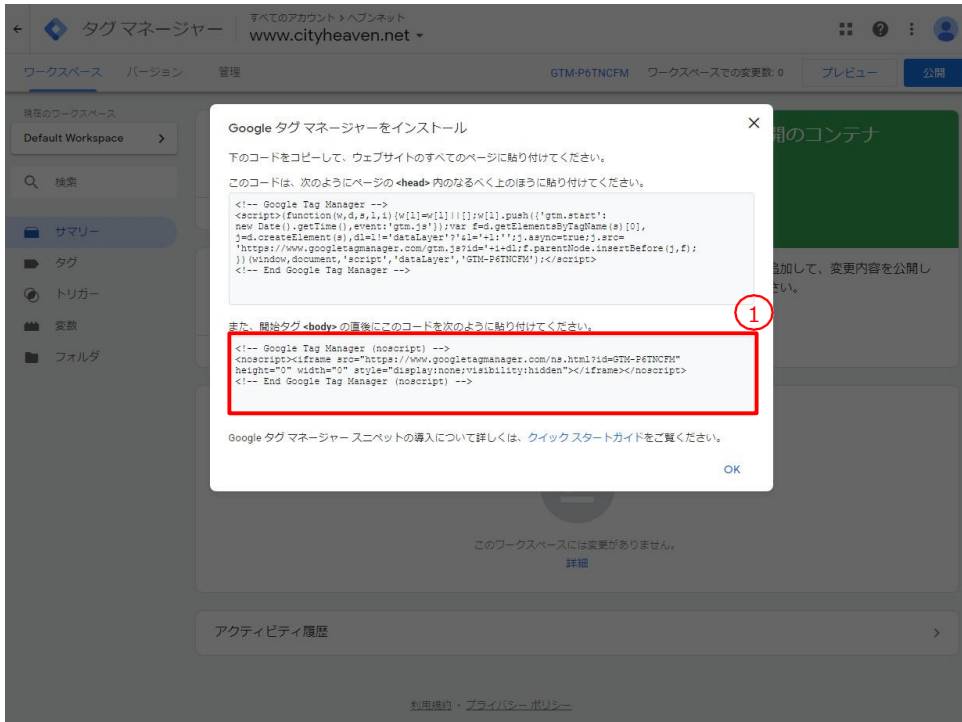


## ■ピックアップ

①Googleタグマネージャ利用規約を読み同意の場合「はい」をクリックする。

# 8.1 タグマネージャ設定

## 5. Googleタグマネージャーをコピーします。



①の赤枠部分をコピーしてください。

## 6. コードを張り付けします。



ビルダー管理画面を開き「設定」をクリックします。次に、白枠 (②の部分) に張り付け「保存」をクリックします。

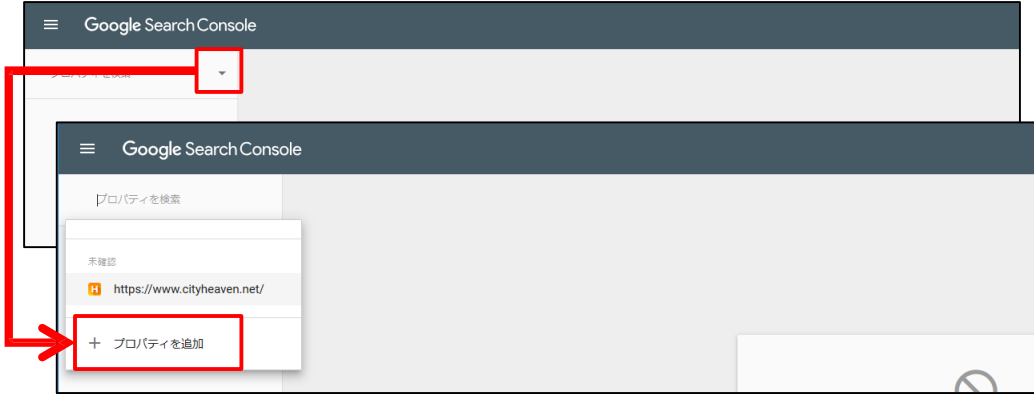
## ■ピックアップ

ビルダーに入れる設定の順番が重要です。タグマネージャーとアナリティクス両方を追加する場合、先頭にタグマネージャー、その下にアナリティクスのコードを挿入してください。

# 8.2 Search Console設定

1. Google Search Consoleにアクセスし、準備したGoogleアカウントでログインします。

<https://search.google.com/search-console?hl=ja>



1. Search Consoleにログイン後、左上の検索メニューからプロパティを追加をクリックします。



2. ドメインの部分を選択し、赤枠内にビルダーURLを入れ「続行」をクリックする。

## ■ピックアップ

②プロパティ追加  
例として：

<http://www.example.com>とすると

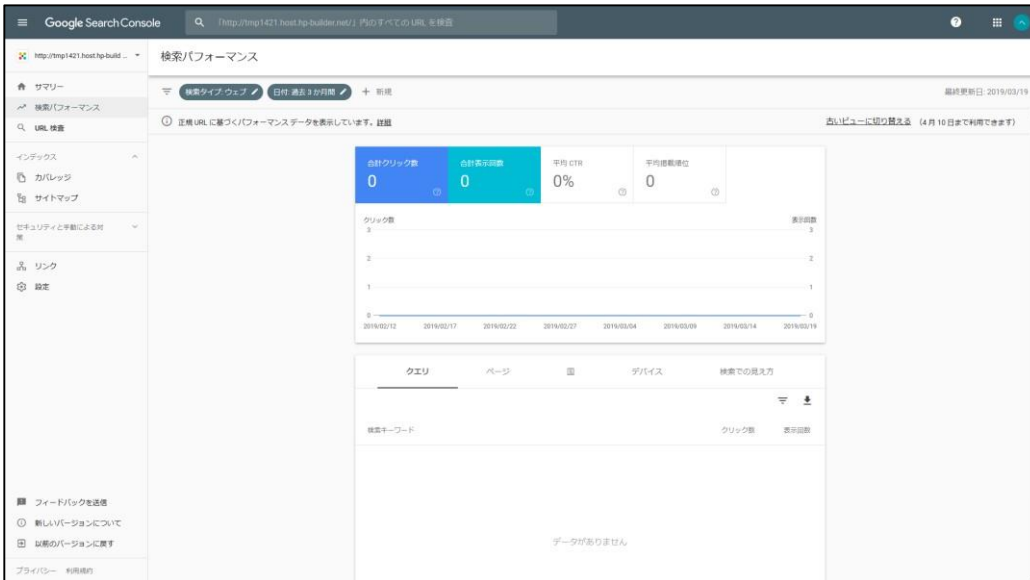
「<http://www.example.com/>」と入力する。



# 8.2 Search Console設定

3. 下記ページへ遷移すると、Search Consoleの設定は完了です。

■ピックアップ



よくお問い合わせいただく質問

---

**Q** robots.txtの設置はどうすればいいですか？

**A** ビルダールの機能として設置してあります。

---

**Q** sitemap.xmlを作りたいんですが、どうすればいいですか？

**A** ビルダールの機能として設置してあります。ページが追加されてもURLが自動生成されます。

---

**Q** テキストの追加を行いたい

**A** ビルダールの機能としてテキストが自由に設置できる仕組みを設けています。

---

**Q** 存在しないページへの対応はどうしたらいいですか？

**A** ビルダールはページが消えたり、存在しないURLにアクセスされてもステータスコード404を返すためGoogleからエラーと見られることはありません。

---